

査定状況報告書 記入例

様式第9

〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人大阪産業局
理事長 立野 純三 様

登記簿謄本（全部事項証明書）に記載の住所・名称等を記載して下さい。

間接補助事業者 住所 大阪市〇〇区〇-〇-〇
名称 株式会社〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇

印

報告年度を記載して下さい。

平成31年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金
(中小企業等外国出願支援事業) 間接補助金
外国特許庁への出願の査定状況報告書

代表者印
(会社印でも可)

中小企業知的財産活動支援事業費補助金実施要領（中小企業等外国出願支援事業）第21条の規定に基づき、外国特許庁への出願の査定状況について下記のとおり報告します。

特許・実用新案・意匠・商標の別を記載して下さい。

記

採択年度を記載して下さい。

1. 外国特許庁への出願内容等

発明、商標等の名称を記載して下さい。
(申請書の記載と統一)

出願の種別	特許	採択年度	平成30年度
発明の名称等	〇〇〇〇		
出願人	株式会社〇〇〇		
外国特許庁への出願国名	外国特許庁への出願番号	外国特許庁への出願日	
米国	**/****,***	20**年〇月〇日	
中国	*****.*	20**年〇月〇日	

出願人が複数の場合は、全ての出願人を記載して下さい。

国名の表記は、「米国」、「欧州」、「豪州」で統一して下さい。

※「出願人」の欄は、全ての出願人を明記してください。

※「発明の名称等」の欄は、実用新案登録出願の場合は「考案の名称」を、意匠登録出願の場合は「意匠に係る物品」を、商標登録出願の場合は「商標登録を受けようとする商標」を指すものとする。

2. 外国特許庁の査定状況等

外国特許庁への出願国名	査定状況 (特許査定・拒絶査定・審査中(応答含む)・審判中・審査未請求等)	特許番号又は拒絶理由等
米国	特許査定	*,***,***
中国	審査中	

外国における事業展開等の進捗状況

- ・ 米国において、現地企業に対し、平成〇〇年〇月より、本出願の技術を使用した商品のPR（展示会への出展等）、販路拡大を行っている。
- ・ 中国において、本件出願の技術を使用した商品の事業展開（平成〇〇年〇月の展示会への出展、販路拡大等）を計画中。

※実用新案登録出願、意匠登録出願及び商標登録出願の場合は、「査定結果」の欄における「特許査定」は「登録査定」を、「特許番号（特許査定）」の欄は「登録番号（登録査定）」を指すものとする。

出願国ごとに進捗状況が異なる場合は、出願国ごとに記載をして下さい。

※登録された場合は、登録証の写しを添付願います